



知っておきたい

松江市名誉市民



名誉市民章

松江市では、市民又は本市において縁故の深い方で、公共の福祉の増進や文化の進展に寄与した方を「松江市名誉市民」とし、その功績を称えています。現在24名の方にこの称号が贈られています。シリーズ1名ずつ紹介していきます。郷土の誇りとして、いつまでも私たちの心に刻んでいきたいですね。

第11回 蘆田 義道 (伸介) 氏 [1917~1999] (平成11年11月10日 顕彰)



写真：「松江市勢要覧」より転載

松江市北田町で生まれる。松江商業学校（現島根県立松江商業高等学校）を経て上京、東京外国語学校のマレー語学科に入学。その後、学校を中退し満州へ渡り、新劇の道を志し演劇活動に加わる。この頃の劇団仲間には俳優の森繁久彌がいる。昭和20年2月に結婚、敗戦を迎え妻と娘を抱え逃避行を重ね帰国した。帰国後は演劇活動を再開し、昭和24年には劇団民芸に入団。舞台を中心に活躍し映画にも数多く出演した。昭和33年、交通事故で重傷を負い、失語症にも苦しんだが翌年には再起した。

昭和36年から始まったドラマ「七人の刑事」にレギュラー主演、同41年のドラマ「氷点」などで全国的に人気が高まる。同45年、劇団民芸を退団。以降、舞台・映画・テレビに中年の二枚目として存在感のある演技で活躍した。

平成元年頃から闘病生活が続けるが、俳優活動は続け、同9年には、日本新劇俳優協会副会長に就任した。

著書に自伝「ほろにがき日々」「歩いて走ってとまるとき」がある。

図書館からのお知らせ

中央図書館は 大規模改修工事のため 臨時休館 します

休館期間 (令和4年) 2022年4月1日金 >> (令和5年) 2023年9月 予定

※島根図書館・東出雲図書館は通常通り開館いたします(期間中、火曜日休館を水曜日休館に変更します)

臨時休館中は、中央図書館の蔵書の一部を持ち出し、2か所にサービスステーションを設置して、一部サービスを実施いたします。

2022年6月2日 土曜日 サービスステーションOPEN

イオン松江

サービスステーション

場所 松江市東朝日町151番地 3Fフードコート内

開館時間 10:00~19:00

予約本の貸出ができます

スティック

サービスステーション

場所 松江市白瀧本町43番地 2Fおもちゃの広場となり

開館時間 10:00~18:00

館内児童書と予約本の貸出ができます

島根・東出雲図書館の臨時休館

資料移設に伴い下記の期間休館します

- ・島根図書館：4/19~4/22
- ・東出雲図書館：4/25~4/28

4/1から変わります!

- ・貸出冊数と期間
個人：15冊3週間→10冊2週間
団体：変更なし
- ・予約可能冊数(リクエスト含む)
個人：5冊→10冊
団体：10冊→20冊
- ・休館日：火曜日→水曜日



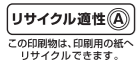
詳細はこちら



移動図書館は2022年(令和4年)4月・5月は巡回を休止します。2022年(令和4年)6月2日(木)より巡回を再開する予定です。

島根図書館 | 松江市島根町加賀1414番地 (島根公民館併設) TEL (0852) 85-9088 E-mail: shimane@lib-citymatsue.jp

東出雲図書館 | 松江市東出雲町掛屋1139番地 2 (東出雲ふれあい会館内) TEL (0852) 52-3297 E-mail: higashiizumo@lib-citymatsue.jp



印刷：柳黒潮社

CHIDORI No.110

松江市立図書館報

編集・発行/松江市立中央図書館
〒690-0017 松江市西津田六丁目5-44

☎ (0852) 27-3220

2022年3月発行

https://www.lib-citymatsue.jp/
E-mail: chuou@lib-citymatsue.jp

アイリッシュ・フェスティバル in Matsue

毎年3月第2日曜日に開催。
アイルランドのシンボルカラー・緑を身に
着け、アイルランド文化を楽しむお祭り。
松江城やカラコロ工房も緑にライトアップ
される。

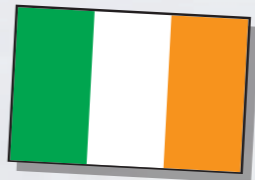


内容

- 表紙 アイリッシュ・フェスティバル in Matsue
- 見開き すごろくで学ぶ エメラルドの島アイルランド
- 裏表紙 郷土の葉 松江市名誉市民シリーズ「蘆田 義道 (伸介) 氏」
図書館からのお知らせ

！すごろくで学ぶ！

エメラルドの島アイルランド



- 用意するもの**
- サイコロ
 - 人数分のコマ
 - 知りたい！というワクワクする気持ち



スタート

アイルランド基本情報

正式国名：アイルランド共和国
 面積：70,300km²（北海道と同じくらい）
 人口：約501万人（2021年）
 首都：ダブリン
 言語：アイルランド語（ゲール語）及び英語
 宗教：キリスト教（カトリック）
 時差：9時間（サマータイム時は8時間）

ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）は、アイルランド人の父とギリシャ人の母の間に生まれ、アイルランドで幼少期を過ごしました。1890年8月、ハーンは英語教師として松江にやってきました。そして松江の風景や土地柄を気に入り、『知られぬ日本の面影』を出版して、その魅力を世界に発信しました。その縁から、アイルランドと松江市の交流が始まり、現在まで続いています。



アイルランド基本情報

正式国名：アイルランド共和国
 面積：70,300km²（北海道と同じくらい）
 人口：約501万人（2021年）
 首都：ダブリン
 言語：アイルランド語（ゲール語）及び英語
 宗教：キリスト教（カトリック）
 時差：9時間（サマータイム時は8時間）

聖パトリック

アイルランドにキリスト教を広めた守護聖人。命日の3月17日は国の祝日になっている。

シャムロック

アイルランドの国花でクローバーに似た三葉の植物。聖パトリックはこれを使ってキリスト教の教え・三位一体を説いた。

妖精

「妖精の国」といわれるアイルランド。多くの妖精伝説が語り継がれている。★一番有名なのは、靴職人の妖精レブラホーン

妖精のいたずらにかかった！
1回休み

ハロウィーン

アイルランドは「ハロウィーン」はじまりの地。古代ケルト人の祭り「サウイン」が起源である。

ケルト人

アイルランドの人々の祖先にあたる、古代ヨーロッパに居住していた民族。音楽などの文化が今でも受け継がれている。

世界遺産！

スケリッグ・マイケル

南西部の海に突如現れるふたつの岩山。初期キリスト教の貴重な遺跡が残っている。

地図で場所を確認してみよう！
1つ進む

世界遺産！

ニュー・グレンジ

約5000年前の巨大な遺跡。冬至の日の早朝に、一直線に日が差し込むようにとて正確に造られている。

アイリッシュ・ダンス

アイルランドの伝統舞踊。上半身を動かさずに脚だけでステップを踏む。

バウロン

片面だけにヤギの革を貼られた厚みのあまりない太鼓。パチパチとたたいて音を出す。

ゲーリック・フットボール

アイルランドの伝統競技で、一番競技人口が多いスポーツ。ラグビーとサッカーに似ている。

ハーリング/カモギー

アイルランドの伝統競技で、約1500年前からあるスポーツ。ホッケーに似ている。女子のハーリングはカモギーと呼ばれる。

ティンホイッスル

ブリキでできた縦笛。リコーダーよりも指穴が少なく、シンプルで美しい音が特徴。

ハーブ

アイリッシュ・ハーブと呼ばれ、国の国章に描かれている。クラシック音楽に使われるものよりやや小型で、透明で美しい音が特徴。

ウイスキー

アイルランドのウイスキーは世界でも有名！アイリッシュウイスキーと呼ばれて3回蒸留（濃くする作業）するのが特徴。

ギネスビール

アイルランドを代表する黒ビール。麦芽を焦がしているため、黒い色と香ばしい風味になる。

アイリッシュシチュー

ラム肉と野菜を煮込んだ伝統的な定番料理。各家庭に秘伝のレシピがある。

じゃがいも

アイルランド人のソウルフード！マッシュポテトやチップスなど様々な調理方法があり、食事の際には必ずジャガイモがついてくる。

パブ

正しい名前はパブリック・ハウスといい、お酒や食事を楽しむ人々の交流の場。小さな街でも一軒は必ずある。

アランセーター

アラン諸島が発祥とされる、複雑な網模様がたくさんついたセーター。模様はひとつひとつに意味がある。

アイルランドの作家の文学を読んでみよう！

ドラキュラ

ブラム・ストーカー／作
ある伯爵から古城に招かれた若い弁護士。城の中で次々と起こる恐ろしい出来事。伯爵の正体は〇〇〇だった…。

幸福な王子

オスカー・ワイルド／作
金色に輝く王子の像が見たのは悲しみを抱えた人々。人々を助けたため、王子が一羽のツバメにお願いしたことは。

ガリバー旅行記

ジョナサン・スウィフト／作
医者ガリバーが船でたどり着いた先は小人の国、巨人の国？！大冒険旅行記！

かいだん怪談

小泉八雲／作
妻セツの語る怪談に耳をかたむけて書いた八雲の代表作。「耳なし芳一」「雪女」などの話が有名。

ゴール

松江でアイルランドを楽しむ

- 体験する**
- アイリッシュ・フェスティバル
 - 毎年3月第2日曜日
 - 公式Facebook →
- 学ぶ**
- 小泉八雲記念館
- 食べる**
- 巨人のシチューハウス

参考資料

- 『地球の歩き方 アイルランド (2019～20)』ダイヤモンド社、『絶景とファンタジーの島 アイルランドへ』イカロス出版、『家庭で作れるアイルランド料理』河出書房新社、『アイルランドを知るための70章 (第3版)』明石書店、『小泉八雲の怪談づくし』八雲会、『小泉八雲、開かれた精神(オープン・マインド)の航跡。小泉八雲記念館図録』小泉八雲記念館、『国際理解に役立つ世界の民族音楽5』ポプラ社、『親子で学ぶ小泉八雲』山陰中央新報社
- 松江市ホームページ、外務省ホームページ

編集協力・写真提供

- 小泉家／小泉八雲記念館／巨人のシチューハウス／松江市国際観光課